

大学の図書館ってどんなところ？

中央図書館



大学図書館には、教員の研究や学生の学習をサポートする、たくさん本や雑誌を始め、様々な情報が集められています。大学の知の宝庫であるとともに、新たな知を生み出す場でもあります。

筑波大学には、中央図書館、体育・芸術図書館、医学図書館、図書館情報学図書館、大塚図書館の5つの図書館があり、多くの学生や教員が利用しています。

体育・芸術図書館



主に体育関係の資料や、展覧会目録など美術系の資料を収集しています。オリンピック関係の資料もあります。

医学図書館



主に医学・看護関係の資料を収集しています。附属病院に近く、病院の先生や職員にもよく使われています。

図書館情報学図書館



図書館・情報学を中心に、幅広く資料を収集しています。児童向けサービス研究のためのお話ルームもあります。

大塚図書館



東京キャンパスにあり、主に社会人大学院生をサポートします。ビジネス・法律・生涯発達分野の資料を中心に収集しています。

筑波大学附属図書館を数字で見ると…

図書館の蔵書数、全館合わせると約271万冊

1日1冊読むとして、全部読むには約7,400年もかかってしまう…。7,400年前だと、まだ縄文時代だね。

◆ 1年間の図書館入館者は、約100万人

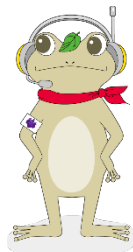
富山県の人口が約104万人。(総務省統計局・2019年度人口推計)
つまり富山県のほとんどの人が図書館に来たことになる計算…？

◆ 本の貸出、年間約28万冊

蔵書数も貸出冊数も、70%は中央図書館の本だよ。

◆ 本棚の棚の長さを合計すると約90km

90kmって、つくば駅から横浜駅までの距離なんだって。歩いて見て回ると1日かかる…なんてことはないので安心してね。


 附属図書館キャラクター
 がまじゃんばー

珍しい本もいろいろ！



新古今和歌集

教科書で見たことがあるかも？
これは室町時代中期に写されたもの。



巻物（巻子本）

「大智度論」というお経の注釈で、天平6年(734年)に写されたもの。
何と1200年以上前の資料！



革のバンド付き

活版印刷の父、グーテンベルクの印刷した聖書の復刻版。鎮も付いていてとにかく重い…。

ホントに図書館？


 グループ学習OKのチャット
 フレーム(中央図書館) 2016年撮影

 YOGA Talk & Exercise
 (体育・芸術図書館) 2018年撮影

友達と一緒に課題に取り組んだり、図書館内で開催されるイベントに参加したり…。
静かに勉強するだけの場所ではありません！


 附属図書館キャラクター
 ちゅーりっつぶさん

他にもこんなサービスが…

附属図書館Webサイトからは、いろいろな電子ジャーナルやデータベースにアクセスできます。

つくばリポジトリでは、大学の研究成果(論文等)を電子化してインターネットで発信！誰でも自由に見ることができます。

TwitterやFacebookでも情報発信中！



@tsukubauniv_lib



tsukubauniv.lib